

第 25 回研究大会

開催日時	2018年3月17日(土) 13:00-17:00
会場	同志社大学 室町キャンパス 寒梅館 211 号室 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103 https://www.doshisha.ac.jp/information/facility/kambai.html
交通	地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩 1 分 京阪電車「出町柳」駅から徒歩 20 分
会費	学会員 2018 年度の年会費(2,000 円)及び未納分を当日徴収させていただきます。 非会員の方は第 25 回研究大会参加費として当日 2,000 円を徴収させていただきます。
問い合わせ先	学会事務局(一般財団法人安全保障貿易情報センター内) 03-3593-1149 保坂/小野

プログラム

第 25 回研究大会 テーマセッション		
13:00~15:00 第1セッション 「日本の安全保障貿易管理の 30 年」		
内容	発表者	司会/討論者
激震・東芝事件から30年 —日本政府の輸出管理ガバナンスの変化を追う—	山本 武彦 氏 (早稲田大学名誉教授)	高野 順一 氏 (日本輸出管理研究所)
CISTEC の 30 年の歴史 —CISTEC モデルの発展とそれを支える要因—	押田 努 氏 (CISTEC 専務理事)	
日米中の輸出管理の個人体験的歴史 —研究創成期から投影する課題—	村山 裕三氏 (同志社大学大学院教授)	
休憩(15:00~15:10)		
15:10~17:00 第2セッション 「中東情勢及び中東に対する輸出管理」		
内容	発表者	司会/討論者
トランプ政権と中東秩序の再編	池内 恵 氏 (東京大学准教授)	鈴木 一人 氏 (北海道大学大学院教授)
トルコ外交の基軸は変化したのか —2つの柱から3.5の柱へ—	今井 宏平 氏 (JETRO アジア経済研究所)	
緊迫するイランおよび湾岸情勢	田中 浩一郎 氏 (慶應義塾大学大学院教授)	

報告タイトルは予告なく変更することがあります。ご了承ください。

アクセス



交通:

地下鉄烏丸線「今出川」駅から徒歩 1 分

京阪電車「出町柳」駅から徒歩 20 分